

		EZ-WIN競馬予想新聞			23.12.23 (土) 阪神11R G2阪神C 芝1400内A 3歳上 定量 15:35													指数						
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	末脚評価	マイニング	対戦型
5	16		1	1	栗)ダノンスコーピオン	牡4	58	12					7,12	16,6	6,11	21	87	10	岡野大	安田陸			9	14
2	27		1	2	栗)ミッキープリランテ	牡7	58	15		注			13,4	16,2	12,12	2	152	1	和田竜	矢作芳			17	13
5	24	×	2	3	美)エエヤン	牡3	57	6		注	C+		6,10	4,7	8,9	11	107	10	M. デ	伊藤大	R		13	17
8	38	×	2	4	美)ウインマーベル	牡4	58	7	A	△		A	6,9	8,5	15,15	7	45	12	松山弘	深山雅	R		16	12
6	43	×	3	5	栗)ルブリュフォール	セ7	58	17					17,1	13,1	14,1	2	9	2	秋山真	松永幹	展	A	1	15
12	28	×	3	6	栗)ピクシーナイト	牡5	58	10	C				8,10	11,3	5,13	9	75	7	B. ム	音無秀			8	7
32	44		4	7	栗)ダディーズビビッド	牡5	58	9	B	注			4,13	2,15	4,5	11	107	12	浜中俊	千田輝			14	10
6	72	×	4	8	栗)グレイイングリーン	牡5	58	13	C	注			12,2	14,3	9,3	11	107	12	岩田望	池江泰		B	10	8
4	59	×	5	9	栗)エイシンスポッター	牡4	58	11	B	△	▲		16,1	14,2	15,2	11	107	7	角田大	吉村圭		B	6	9
8	79	○	5	10	栗)グレナディアガーズ	牡5	58	1	B	注	B	A	16,2	18,1	5,12	57	133	30	R. ム	中内田	R	A	3	2
22	2	★	6	11	栗)ホウオウアマゾン	牡5	58	14		△			5,14	豪州	3,12	2	9	1	坂井瑠	矢作芳	R		15	3
8	49	▲	6	12	栗)ララクリスティーヌ	牝5	56	4	B	△		A	4,6	6,12	5,11	44	99	30	菅原明	斉藤崇			4	4
12	57	×	7	13	栗)ママコチャ	牝4	56	2	A		▲		3,9	6,5	4,4	50	80	44	川田将	池江泰			2	1
12	71	×	7	14	栗)アグリ	牡4	58	3	B		C	A	13,3	12,1	香港	50	98	44	C. ル	安田陸	枠	A	12	5
8	50	◎	8	15	栗)ロータスランド	牝6	56	8	B		▲	A	17,1	3,13	1,16	9	70	12	岩田康	辻野泰		A	5	6
6	26	×	8	16	美)アサヒ	牡4	58	16	B	血			6,4	12,13	7,8	0	34	2	吉田隼	金成貴			11	16
8	38	×	8	17	美)ウイングレイテスト	牡6	58	5	A				2,9	2,6	6,3	21	68	30	松岡正	島山吉			7	11

【レースの傾向】

阪神カップは中距離指向が強い1400m重賞。

過去10年の3着以内馬30頭の内
26頭は1600m以上の重賞で好走実績がある馬でした。

逆に言えば、生粋のスプリンターは4頭しか馬券に絡んでおらず、
1600m以上の重賞で3着以内の実績がない馬を、馬券の中心に
据える事には、少なからずためらいを覚えますな。

血統面では、Pサンデー系と欧州型の組合せ。
父がサンデー系種牡馬で母父が米国型か大系統ミスプロ系。
父が欧州型ノーザンダンサー系。

脚質面で特筆すべきは「上り最速」をマークした馬で、
勝率23.1% 単回率177%
複率69.2% 複回率262%

今回のメンバーで上り最速をマーク出来そうな馬には
「末脚評価」の欄に印を付けております。

【予想見解】

◎15番ロータスランド

父:ポイントオブエントリー(欧ロベルト系)

母父:スキヤットダディ(米ストームバード系)

ロベルト3×4クロスを保持

母父にスキヤットダディを持つと、
1400m戦の適性が高くなる傾向があり、
なおかつ、末脚のトップスピードを強化します。

また、ロベルトのクロスを持つ事が、
持続戦、消耗戦での末脚強化に役立っております。

「1400m×岩田父×外枠」

これがこの馬の好走パターンとなっております。

内を捌くテクニックが日本一の騎手で、
外枠に入ると、後方から追走して内に潜り込むのが
岩田父のコース取りになっており、
その乗り方によって、馬も息が入り、脚が十分に溜まって
直線で弾けるという構図が完成しているコンビ。

無論、前が壁になってと届かずと言うリスクはありますが、

人気を考えれば、狙う価値がある「賭け」であります。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・ワイド・3連複3頭ボックス

8番・10番・14番

くまもん馬券

複勝15番

ワイドフォーメーション5点

11・15－10・11・12・15

馬連4頭ボックス

10番・11番・12番・15番

3連複2頭軸流し

10・15－印全頭

12・15－印全頭